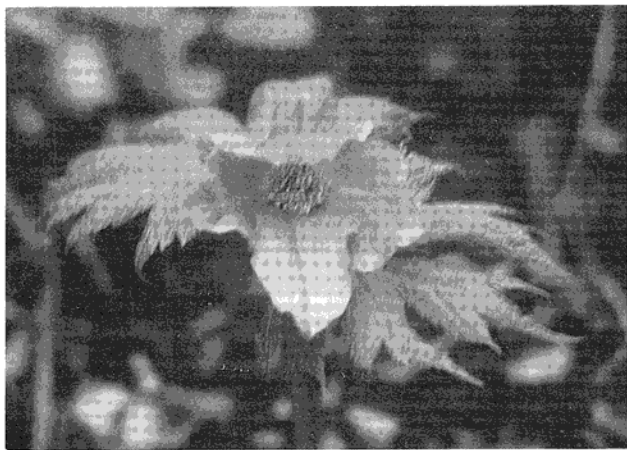


日光生まれの植物たち (四)

シラネアオイ (白根葵)

日光白根山の名を冠した植物のなかでも代表格のもので、本州中北部から北海道に分布し、主に多雪地帯の雪渓や雪田の周りやその近くに生育する、日本特産の一属一種(シラネアオイ科シラネアオイ属)の多年草です。



シラネアオイ (白根葵)

シラネアオイは、オオシラビソ等が混生する林下に多く自生があり、かつて、このあたりの群生地一帯の開花時期にはこの花を対象に多くの観察会が計画されるほど、植物愛好家やハイカー、写真家達に好まれる山野草のひとつです。

日光地方での花期は五月〜七月で花弁のように見える淡紫色(稀に白色)の大きな四枚の萼片があり花として目立ちます。

古くは、この清楚且つ優美な花姿を日本古来の芙蓉の花に例えて、山芙蓉、春芙蓉とも風雅な名を合わせて呼ばれておりました。やまふよう、はるふよう、ともにほかの神秘性と日本情緒を漂わせる、この奥ゆかしい呼び名の方がこの花に合っていて相応しいようにおもわれます。

同和問題啓発シリーズ

子どもの人権 子どもも一人の人間として

《リカちゃん》 この間、パパとママがけんかしたとき、わたしが仲直りをさせてあげようとしたら、ママったら「子どもはだまっていなさい」なんて言うんだもん、悲しくなっちゃうわ。
 《おじいちゃん》 それは、二人とも頭に血がのぼっていたから、つい、そういう風に言ったんだよ。
 《テツオ》 でも、パパもよく「子どものくせに」って言うよね。子どもは、何んでも大人の言うことを聞けばいいと思ってるんだから。
 《リカちゃん》 わたしたちだって、聞いて欲しいことがあるのよ。
 《テツオ》 ほくたちの言うことだってちゃんと聞いてくれれば、もっと素直になれるんだけどなあ・・・
 《おばあちゃん》 わたしたちが子どもを育てたときも「子どもなんだから」とよく言ったわね。
 《おじいちゃん》 子どもにだって、一人の人間として大人と同じく人権があるんだよ。これからは、子どもたちにも人権意識が芽生えるよう、考えながら育てていかななくては、だめだね。

栃木県立盲学校の体験入学

栃木県立盲学校は視覚に障害を持つお子さんとその保護者を対象にして、盲学校で行われている教育について理解を深めていただくと同時に、お子さんの心と体の発達や育児について相談をお受けする目的で、体験入学を実施しております。

- 平成八年度の実施日と主な内容
- 第一回 七月九日、午前九時四十五分〜午後十二時三十分、▼内容 学校紹介、見学、個別相談、自由遊び、給食会
 - 第二回 十月五日、午前九時三十分〜午後二時、▼内容 運動会参観(雨天の際は十月七日実施)
 - 第三回 十一月二十二日、午前九時四十五分〜午後十二時三十分、▼内容 在校生保護者の体験発表、交流会、個別相談、自由遊び、給食会

子育ての悩みに お答えします 児童相談所

子供のしつけ、教育、発達上の問題などの悩みに、医師・心理判定員・児童福祉司が無料で相談に応じます。

- 期日 七月二十六日
- 時間 午前十時〜午後三時
- 会場 福祉保健センター
- 申込 七月十五日 までに福祉保健課福祉係(☎五四一〇一〜一内線四三五)へ。

- 第四回 十二月二十日、午前九時四十五分〜午前十一時三十分、▼内容 お楽しみ会参加
 - 第五回 平成九年二月十三日、午前九時四十五分〜午後十二時三十分、▼内容 保育、授業体験・参観、給食会
- お問い合わせは、栃木県立盲学校入学相談部(☎三三三一一〇) 宇都宮市福岡町一二九七 ☎〇二八一六五二一三三三(一)まで。